

Dell™ S199WFPフラットパネルカラーモニターユーザーズガイド

モニターについて

[正面図](#)
[後方図](#)
[側面図](#)
[底面図](#)
[モニター仕様](#)
[モニターの手入れ](#)

調整可能モニター・スタンドを使う

[スタンドを取り付ける](#)
[ケーブルを調整する](#)
[傾き](#)
[スタンドを取り外す](#)

モニターを設定する

[モニターを接続する](#)
[正面パネルボタンを使う](#)
[OSDを使う](#)
[最適解像度を設定する](#)
[Dellサウンドバー\(オプション\)を使う](#)

問題を解決する

[モニターのトラブルシューティング](#)
[全般問題](#)
[製品別の問題](#)
[サウンドバーに関するトラブルシューティング](#)

付録

[FCC特定情報](#)
[安全情報](#)
[Dellに問い合わせ](#)
[モニター設定ガイド](#)

注、注記および注意

 **注意:** 注は、コンピュータをよりよく使いこなすための重要な情報を表します。

 **注記:** モニタが正常に作動しない場合、特に異常な音や臭いが発生する場合は、ただちに電源プラグを抜いて、Dell テクニカルサポート に連絡してください。

 **注意:** 注意は、材質破損、身体の怪我、または死につながる可能性を示します。

本文中の情報は、通知することなく変更することがあります。
© 2007 Dell Inc. 複製を禁ず。

Dell社の書面による許可なしには、いかなる方法による複製も 厳禁します。

本テキストで使用した商標 Dell、DELL、ロゴ、Inspiron、Dell Precision、Dimension、OptiPlex、Latitude、PowerEdge、PowerVault、PowerApp および Dell OpenManage は、Dell社の商標です。Microsoft、Windows、およびWindows NTは米国およびその他の国におけるMicrosoft Corporationの商標または登録商標です。AdobeはAdobe Systems社の商標で、一部の管轄区域で登録されていることがあります。ENERGY STARは、米環境保護省の登録商標です。ENERGY STAR パートナーとして、DELL社は、本製品がエネルギー効率に関して、ENERGY STAR ガイドラインに対応することを確認しました。

マークおよび名称を請求する団体またはその製品を参照するために、本文中で、その他の商標および商号を使うことがあります。Dell社は、自社以外の商標および商号の所有権を放棄します。

Model S199WFP

8月 2007 Rev. A00

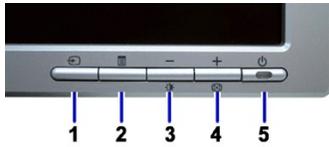
[目次ページに戻る](#)

モニターについて

Dell™ S199WFPフラットパネルカラーモニターユーザーズガイド

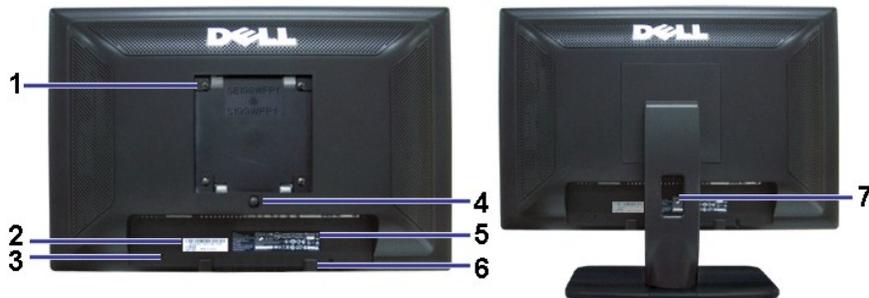
- [正面図](#)
- [後方図](#)
- [側面図](#)
- [底面図](#)
- [モニター仕様](#)
- [モニターの手入れ](#)

正面図



1.	入力選択
2.	OSDメニュー/選択ボタン
3.	輝度およびコントラスト / 下向きボタン
4.	自動調整 / 上向きボタン
5.	電源オン / オフボタン(LEDインジケータ付き)

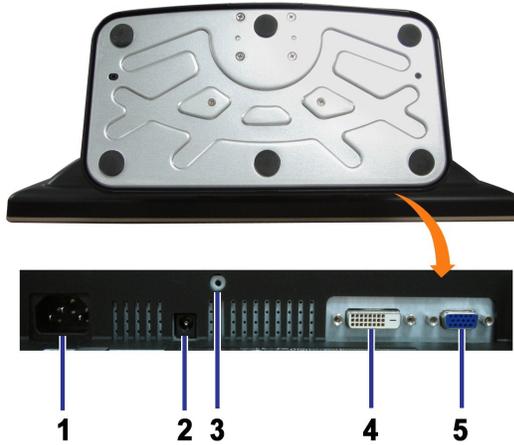
後方図



1 | VESA取付ホール(100mm) (取り付けたベース) | これを使って、モニターを取り付けます。

	レートの背面)	
2	バーコード・シリアル番号ラベル	Dellのテクニカルサービスに問い合わせが必要な場合は、このラベルを参照してください。
3	セキュリティ・ロック・スロット	スロットのあるセキュリティ・ロックを使用して、モニターを固定します。
4	スタンド取外しボタン	押して、スタンドを取り外します。
5	規制定格ラベル	規制承認を表示します。
6	Dellサウンドバー取付ブラケット	オプションのDellサウンドバーを取り付けます。
7	ケーブル・ホルダ	ケーブルをホルダに入れて、ケーブルの操作をやすくします。

底面図



1	電源コネクタ	電源ケーブルを挿入します。
2	Dellサウンドバー電源コネクタ	サウンドバー用電源コード(オプション)を接続します。
3	スタンドの盗難防止機能	3*8ネジを取り付けてスタンドが離れないようにします。
4	DVIコネクタ	コンピュータをDVIケーブルに接続します。
5	VGAコネクタ	コンピュータをVGAケーブルに接続します。

側面図



モニター仕様

電源管理モード

VESA DPMTM 準拠ディスプレイ・カードまたはPC上でインストールしたソフトウェアを使った場合、モニターは、未使用時に、自動的に電源消費の省力を行います。これを、「電源セーブモード」と呼びます。キーボード、マウスまたはその他入力デバイスからの入力をコンピュータが検出すると、モニターが自動的に「立ち上がり」ます。次の表は、この自動電源セーブ機能の電源消費と信号を表したものです。

VESAモード	水平同期	垂直同期	ビデオ	電源インジケータ	電源消費
通常運転(DellサウンドバーおよびUSBが有効になっている場合)	有効	有効	有効	藍	75W(最大)
通常運転	有効	有効	有効	藍	32W(一般)
無効モード	無効	無効	空白	黄色	2W以下
スイッチを切る	-	-	-	オフ	1W以下

 **注意:** OSDは、「通常運転」モードでのみ機能します。無効モードで[メニュー]または[プラス]ボタンを押した場合に、次のメッセージのうち1つが表示されます。

1: 自動検出 (アナログ入力) 省電力モードになっています コンピュータの電源 ボタンまたはキーボードのキーを押すか マウスを動かしてください	または	1: 自動検出 (デジタル入力) 省電力モードになっています コンピュータの電源 ボタンまたはキーボードのキーを押すか マウスを動かしてください
2: アナログ入力 省電力モードになっています コンピュータの電源 ボタンまたはキーボードのキーを押すか マウスを動かしてください	または	3: デジタル入力 省電力モードになっています コンピュータの電源 ボタンまたはキーボードのキーを押すか マウスを動かしてください

コンピュータを有効にして、モニターを「立ち上げ」、OSDにアクセスします。

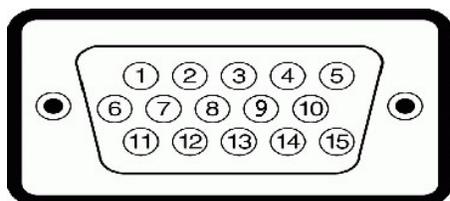
本モニターは、ENERGY STAR®準拠で、TCO '99 電源と互換性があります。



* オフモードでのゼロ電源消費は、モニターからのメインケーブルを外してはじめて、有効になります。

ピン割当

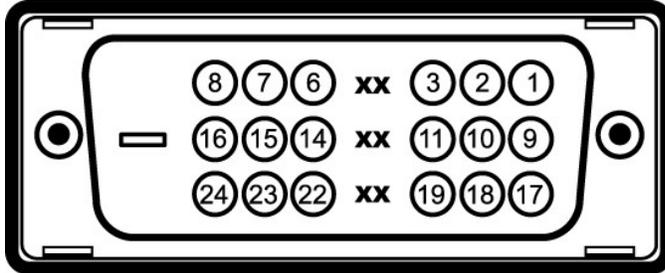
15-pin D-Sub コネクタ



ピン数	15-Pin側面信号ケーブルのモニター側面
1	ビデオ-赤
2	ビデオ-緑
3	ビデオ-青
4	GND
5	自己診断テスト
6	GND-R
7	GND-G
8	GND-B
9	DDC +5V
10	GND-同期
11	GND

12	DDCデータ
13	H-同期
14	V-同期
15	DDCクロック

24PinデジタルのみDVIコネクタ



注意: Pin1は、上部右にあります。

ピン	信号割当	ピン	信号割当	ピン	信号割当
1	T.M.D.S. データ2-	9	T.M.D.S. データ1-	17	T.M.D.S. データ0-
2	T.M.D.S. データ2+	10	T.M.D.S. データ1+	18	T.M.D.S. データ0+
3	T.M.D.S. データ2シールド	11	T.M.D.S. データ1シールド	19	T.M.D.S. データ0シールド
4	ピンなし	12	ピンなし	20	ピンなし
5	ピンなし	13	ピンなし	21	ピンなし
6	DDCクロック	14	+5V電源	22	T.M.D.S. クロックシールド
7	DDCデータ	15	アース(+5V用)	23	T.M.D.S. クロック+
8	接続なし	16	ホットプラグ検出	24	T.M.D.S. クロック-

プラグ・アンド・プレイ機能

プラグ・アンド・プレイ互換システムで、モニターをインストールすることができます。モニターがディスプレイ・データ・チャンネル(DDC)プロトコルを使って、コンピュータシステムに拡張ディスプレイ特定データ(EDID)を自動的に提供するため、システムが、自己設定により、モニター設定を最適化します。必要な場合、ユーザが、異なる設定を選択できますが、ほとんどの場合は、モニターは自動的にインストールします。

全般

モデル番号 S199WFP

フラットパネル

スクリーン・タイプ	有効マトリックス - TFT LCD
画面寸法	19インチ(19インチ表示可能画像サイズ)
事前設定ディスプレイ領域:	
水平	408 mm / 16.1 インチ;
垂直	225 mm / 10.0 インチ;
ピクセル・ピッチ	~ 0.2850 mm
表示角度	160°(垂直) タイプ、160°(水平) タイプ
ルミネンス出力	300 CD/m ² (タイプ)
コントラスト比	1000 ~ 1 (タイプ)
面板コーティング	ARC-Glare (2H)
バックライト	CCFL (4) エッジライト・システム
応答時間	5ms一般

解像度

水平走査幅	30kHz~83kHz(自動)
垂直走査幅	56Hz~75Hz(自動)
事前設定の最適解像度	60Hzで1440 x 900
事前設定の最高解像度	75Hzで1440 x 900
ビデオ表示機能 (DVI再生)	480i/576i/1080i/480p/576p/720p/1080p (サポートHDCP)

事前設定ディスプレイ・モード

ディスプレイ・モード	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	ピクセル・クロック (MHz)	同期種 (水平/垂直)
VESA, 720 x 400	31.5	70.0	28.3	-/+
VESA, 640 x 480	31.5	60.0	25.2	-/-
VESA, 640 x 480	37.5	75.0	31.5	-/-
VESA, 800 x 600	37.9	60.3	49.5	+/+
VESA, 800 x 600	46.9	75.0	49.5	+/+
VESA, 1024 x 768	48.4	60.0	65.0	-/-
VESA, 1024 x 768	60.0	75.0	78.8	+/+
VESA, 1152 x 864	67.5	75.0	108	+/+
VESA, 1280 x 1024	64.0	60.0	135.0	+/+
VESA, 1280 x 1024	80.0	75.0	135.0	+/+
VESA, 1440 x 900	55.9	60.0	106.5	-/+

電気系統

ビデオ入力信号	アナログRGB、0.7ボルト +/-5%、正電極が75オーム入カインピダンス デジタル DVI-D TMDS、50オーム入カインピダンスで各微分線、正電極に対して600mV
同期入力信号	個別水平および垂直同期、電極フリー-TTLレベル、SOG (複合同期オン・グリーン)
AC入力電圧/周波数/電流	100 ~ 240 VAC / 50 または 60 Hz ± 3 Hz / 2.0A (最大)
インラッシュ電流	120V: 30A (最大) 240V: 60A (最大)

物理 特性

コネクタ・タイプ	15-pin D-subミニ、青コネクタ、DVI-D、白コネクタ
信号ケーブル・タイプ	デジタル: 取り外し可能、DVI-D、固定ピン、モニタから取りはずして出荷 アナログ: 取外可能、D-Sub、15pins、出荷時はモニターに取付
寸法 (スタンド付き):	
高さ (圧縮)	14.42 inches (366.21 mm)
幅	17.59 inches (446.72 mm)
奥行き	5.81 inches (147.65 mm)
寸法: (スタンドなし)	
高さ	11.52 inches (292.5 mm)
幅	17.59 inches (446.72 mm)
奥行き	2.32 inches (59.00 mm)
スタンド寸法:	
高さ	11.04 inches (280.31 mm)
幅	10.43 inches (264.84 mm)

奥行き	5.81 inches (147.65 mm)
重さ(パッケージ含む)	15.66 lbs (7.1 kg)
重さ(スタンド・アセンブリとケーブル含む)	12.79 lbs (5.8 kg)
重さ(スタンド・アセンブリなし) (壁取付またはVESA取付用 - ケーブルなし)	8.16 lbs (3.7 kg)
スタンド・アセンブリの重さ	2.87 lbs (1.3 kg)

環境

温度:	
運転時	5°~ 35°C (41°~ 95°F)
運転停止時	ストレージ: -20°~ 60°C (-4°~ 140°F) 出荷時: -20°~ 60°C (-4°~ 140°F)
湿度:	
運転時	10%~80%(結露しないこと)
運転停止時	ストレージ: 5%~90%(結露しないこと) 出荷時: 5%~90%(結露しないこと)
高度:	
運転時	3,657.6m (12,000 ft) 最大
運転停止時	12,192 m (40,000 ft) 最大
熱発散	225.08 BTU/時 (最大) 119.5 BTU/時 (一般)

モニターの手入れ



注意: モニターの清掃前には、[安全指示書](#)を読み、従ってください。



注意: モニターの清掃前には、電源コンセントからモニター電源ケーブルを外してください。

- 1 静電気防止スクリーンを清掃するには、柔らかい、きれいな布を水で軽く湿らせてください。できれば、特殊スクリーン清掃ティッシュまたは静電気防止コーティングに適した溶液を使用してください。ベンゼン、シンナー、アンモニア、研磨クリーナー、または圧縮空気は使用しないでください。
 - 1 軽く湿らせた、暖かい布を使って、プラスチックを清掃します。洗剤には、プラスチック上に乳膜を残すものがありますので、使用は避けてください。
 - 1 モニターを外したときに白い粉末がある場合は、布で拭きとってください。この白い粉末は、モニターの出荷時に発生します。
 - 1 暗いプラスチックは、明るいプラスチックより白いカフマークを削り、表示するため、モニターの取扱には注意してください。
 - 1 モニタの最高の画像品質を保てるように、ダイナミックに変化するスクリーンセーバーを使用し使用しないときはモニタの電源をオフにしてください。
-

[目次ページに戻る](#)

[目次に戻る](#)

付録

Dell S199WFPフラットパネルモニタユーザーズガイド

- [FCC通知\(米国のみ\)](#)
- [注意: 安全に関する注意事項](#)
- [Dellに連絡する](#)
- [モニタセットアップガイド](#)

FCC通知(米国のみ)

FCC Class B

本装置は高周波エネルギーを生成し使用しています。また、高周波エネルギーを放射する可能性があるため、指示に従って正しく設置しなかった場合は、無線通信に障害を及ぼす可能性があります。本装置は、FCC基準パート15に準ずるClass Bのデジタル電子機器の制限事項に準拠しています。

本装置はFCC規則パート15に準拠しています。操作は次の2つの条件に規制されます:

- 1 電波障害を起こさないこと。
- 2 誤動作の原因となる電波障害を含む、受信されたすべての電波障害に対して正常に動作すること。

 **通知:** FCC規制では、Dell Inc.に責任を持つ第三者からの明確な許可を受けることなく、本体に承認されていない変更や改造が行われた場合には、本装置を使用する権利が規制される場合があります。

これらの制限事項は、住宅地域で使用した場合に生じる可能性のある電磁障害を規制するために制定されたものです。しかしながら、特定の設置状況においては電波障害を起こさないという保証はありません。本装置がラジオやテレビの受信に障害を与えていないかを判断するには、本装置の電源をオンオフしてみます。受信障害が発生している場合には、以下の方法で受信障害を改善することをお薦めします。

- 1 受信アンテナの方向を変える。
- 1 システムと受信機の設置位置を変える。
- 1 システムと受信機の距離を離す。
- 1 システムと受信機の電源系列が別の回路になるように、システムを別のコンセントに差し込む。

必要に応じて、Dell Inc.の代理店またはラジオ/テレビの専門技術者に問い合わせて追加提案を受けてください。

次の情報は、FCC規制に準拠して本書の対象となるデバイスに対して提供されています。

- 1 製品名: S199WFP
- 1 モデル番号: S199WFPf
- 1 会社名:

Dell Inc.

世界的な法規制の遵守および環境問題

One Dell Way Round Rock, TX 78682 USA 512-338-4400

注意: 安全に関する注意事項

安全に関する指示については、製品情報ガイドを参照してください。

Dellに連絡する

米国のお客様の場合、800-WWW-DELL (800-999-3355)にお電話ください。

 **注:** インターネット接続をアクティブにしていない場合、仕送り状、パッキングスリップ、請求書、またはDell製品カタログで連絡先情報を調べることができます。?

Dellでは、いくつかのオンラインおよび電話ベースのサポートとサービスオプションを提供しています。利用可能性は国と製品によって異なり、お客様の居住地域によってはご利用いただけないサービスもあります。Dellの販売、技術サポート、または顧客サービス問題に連絡するには、

1. support.dell.com にアクセスします
2. ページ下部の Choose A Country/Region [国/地域の選択]ドロップダウンメニューで、居住する国または地域を確認します。
3. ページ左側の Contact Us [連絡先] をクリックします。
4. 必要に応じて、適切なサービスまたはサポートリンクを選択します。
5. ご自分に合った Dell への連絡方法を選択します。

モニタセットアップガイド

PDFファイル(.pdfの拡張子のあるファイル)を表示するには、文書のタイトルをクリックします。PDFファイル(.pdfの拡張子のあるファイル)をハードドライブに保存するには、文書のタイトルを右クリックし、Microsoft® Internet Explorerで**ターゲットの名前を付けて保存**またはNetscape Navigatorで**リンクの名前を付けて保存**をクリックし、ファイルを保存するハードドライブの場所を指定します。

[セットアップガイド \(.pdf\) \(3.32MB\)](#)



注:PDFファイルにはAdobe® Acrobat® Reader®が必要です。このソフトウェアはAdobe webサイトwww.adobe.com からダウンロードできます。PDFファイルを表示するには、Acrobat Readerを起動します。次に、**ファイル→開く** をクリックし、PDFファイルを選択します。

[目次に戻る](#)

[目次ページに戻る](#)

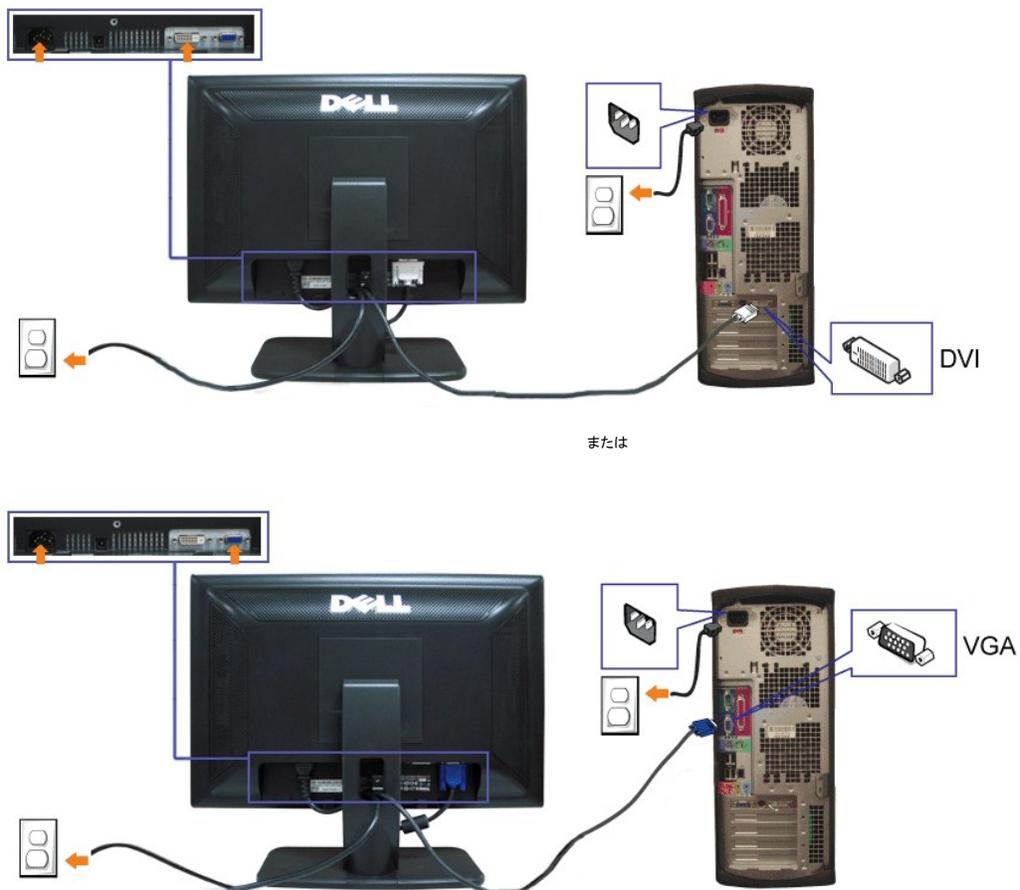
モニターを設定する

Dell™ S199WFPフラットパネルカラーモニターユーザーズガイド

- [モニターを接続する](#)
- [正面パネルボタンを使う](#)
- [OSDメニューを使う](#)
- [最適解像度を設定する](#)
- [サウンドバー\(オプション\)を使う](#)

モニターを接続する

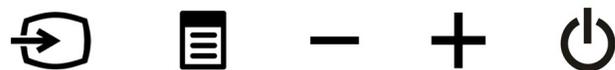
⚠ 注意: このセクションで手続きを始める前に、[安全指示書](#)にしたがってください。



1. コンピュータの電源をオフにして、電源ケーブルを外します。
2. 白DVIまたは青VGAケーブルをコンピュータおよびモニターのコネクタに接続します。
3. 電源ケーブルを接続する。
4. モニターおよびコンピュータの電源をオンにします。画像が見えない場合は、入力選択ボタンを押し、入力ソースが正しく選択されていることを確認します。それでも画像が映らない場合は、[モニタールシューティング](#)を参照してください。

正面パネルボタンを使う

モニター前面のボタンを使用して画像設定を調整します。



A B C D E

次の表では、前面パネルのボタンについて説明しています。

A	 入力選択	<p>入力選択ボタンを使って、モニターに接続する2つの異なるビデオ信号の間のいずれかを選択します。</p> <p>注意: モニターがビデオ信号を感知できない場合、(黒背景に対して) [Dell-自己テスト機能チェック]ダイアログボックスが別に表示されます。選択した入力によって、下に表示されるダイアログの1つが継続してスクロールされます。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">  </div> <div style="font-size: 2em;">または</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">  </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">  </div> <div style="font-size: 2em;">または</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">  </div> </div>
B	 OSDメニュー/選択	<p>メニューボタンを使って、画面上表示 (OSD)を開いて終了し、メニューおよびサブメニューを終了します。 OSDメニューを使う。</p>
C D	 ダウン (-) およびアップ (+)	<p>これらのボタンを使って、OSDメニューの項目 (幅の減少/増加)を調整します。</p>
E	 電源ボタンとインジケータ	<p>電源ボタンを使って、モニターをオンおよびオフにします。</p> <p>緑のライトは、モニターがオンで、完全に機能していることを表します。別のライトは、電源セーブ・モードを表します。</p>

OSDメニューを使う

 **注:** 設定を変更し、別のメニューに進むか、またはOSDメニューを終了する場合、モニターは、その変更を自動的に保存します。変更は、設定を変更し、OSDメニューが消えるのを待つ場合も保存されます。

1. メニューボタンを押して、OSDメニューを開き、メインメニューを表示します。

アナログ (VGA) 入力用メインメニュー

デジタル (DVI) 入力用メインメニュー



または

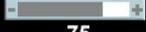
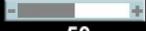
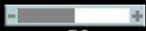


または



注意: 位置決めおよび画像設定は、アナログ(VGA)コネクタの使用時のみ利用できます。

- および + ボタンを押して、設定オプションを移動します。アイコンからアイコンに移動するとき、オプション名をハイライトします。モニター用に利用できるオプションすべての完全リストは、下表を参照してください。
- メニューボタンを一回押して、ハイライトされたオプションを有効にします。
- および + ボタンを押して、必要なパラメータを選択します。
- メニューを押して、スライドバーを入力し、次に、メニュー上のインジケータにしたがって、- および + ボタンを使って、変更します。
- メニューボタンを一回押して、メインメニューに戻り、別のオプションを選択するか、またはメニューボタンを2回または3回押して、OSDメニューを終了します。

アイコン	メニューおよびサブメニュー	説明
	終了	メインメニューを選択して、終了します。
	明るさ/コントラスト	<p>明るさで、バックライトのルミナンスを調整します。</p> <p>最初に 明るさを調整し、さらに調整が必要な場合のみ、次に コントラストを調整します。</p> <p>+ボタンを押して、ルミナンスを上げるか、-ボタンを押して、ルミナンスを下げます(最小0～最大100)。</p> <p>コントラストで、モニタースクリーンの暗さと明るさの程度を調整します。</p> <p>+ボタンを押して、コントラストを上げるか、-ボタンを押して、コントラストを下げます(最小0～最大100)。</p> <div data-bbox="609 510 1039 762" style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>明るさ/ コントラスト</p> <p>終了 </p> <p>明るさ   75</p> <p>コントラスト   75</p> </div>
	位置設定:水平 垂直	<p>位置決めて、モニター・スクリーンの表示領域を移動させます。</p> <p>水平または垂直設定を変更する場合、表示領域のサイズを変更することはできません。選択にあわせて、画像がシフトします。</p> <p>最小値は0 (-)、および最大値は100 (+)です。</p> <div data-bbox="609 930 1039 1182" style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>位置設定</p> <p>終了 </p> <p>水平   50</p> <p>垂直   50</p> </div> <p>注: DVIソースを使う場合、位置決めオプションは、利用できません。</p>
	自動調整	<p>コンピュータで、起動時にモニターを認識している場合でも、自動調整機能で、特定設定に使う表示設定を最適化できます。</p> <p>選択すると、自動設定および調整が有効になります。モニターが電流入力を自己調整するときに、黒スクリーン上に次のダイアログボックスが表示されます。</p> <div data-bbox="812 1339 1063 1381" style="border: 1px solid black; background-color: black; color: white; text-align: center; padding: 2px;"> <p>自動調整を行っています</p> </div> <p>自動調整を使って、モニターが入力ビデオ信号に対して自己調整できます。自動調整を使った後、画像設定の下でピクセル・クロック(粗い)、フェーズ(微調整)コントロールを使って、モニターをさらに調整できます。</p> <p>ほとんどの場合、自動調整で、設定に最適な画像が生成されます。</p> <p>注: DVIを使用しているとき、自動調整は使用できません。</p>
	イメージ設定	<p>フェーズおよびピクセル・クロック調整で、モニターをお好みにより近く調整することができます。これらの設定は、画像設定を選択することで、メインOSDメニューからアクセスできます。</p> <p>周波数(粗い)</p> <p>- および +ボタンを使って、調整します。(最小: 0～最大: 100)</p> <p>フェーズ(細かい)</p> <p>フェーズ調整を使った結果がよくない場合、ピクセル・クロック(粗い)を使い、次にフェーズ(細かい)をもう一度使います。</p> <p>注: この機能で、表示画像幅を変更できます。位置メニューの水平機能を使って、スクリーン上の表示画像をセンタリングします。</p>



注: DVIソースを使う場合、画像設定オプションは、利用できません。



カラー設定

色設定で、色温度、色合いおよび飽和度を調整します。

モデルの下で、信号入力に従ってグラフィックスまたはビデオを選択できます。PCをモニターに接続している場合、グラフィックスを選択してください。DVDまたはSTBまたはVCRをモニターに接続している場合、ビデオを推奨します。カラー管理を無効にするには、標準プリセット、赤プリセット、青プリセット、ユーザープリセットの4つのモードから選択できます。

- 1 暖かい色がお好みの場合、赤プリセットを選択します。
- 1 冷たい色がお好みの場合、青プリセットを選択します。

ユーザープリセット、R、G、Bを使用してモニターのカラーを調整できます。標準プリセットは、色温度6500Kを意味します。

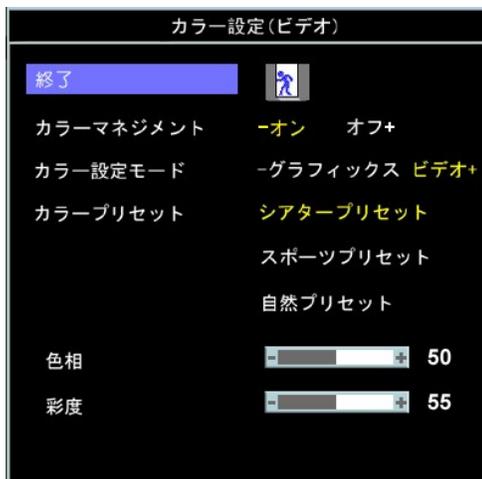
- 青プリセット
- 赤プリセット
- 標準プリセット
- ユーザ



- 1 グラフィックスを選択すると、直ちに標準プリセット、マルチメディアプリセット、ゲーミングプリセット、赤プリセットまたはユーザープリセットを選択できます。
- 1 PCでゲームを再生している場合、ゲーミングプリセットを選択します。
- 1 PCでテレビまたはムービーを見ている場合、マルチメディアプリセットを選択します。
- 1 PCを通して写真、クリップなどのようなメディアアプリケーションを表示する場合、マルチメディアプリセットを選択してください。
- 1 暖かい色がお好みの場合、赤プリセットを選択します。
- 1 冷たい色がお好みの場合、青プリセットを選択します。

ユーザープリセット、R、G、Bを使用してモニターのカラーを調整できます。標準プリセットは色温度6500Kを意味します。

- 1 シアタープリセット、スポーツプリセット、自然プリセットの3つのビデオモードがあります。
- 1 ムービーを再生している場合、シアタープリセットを選択できます。
- 1 スポーツ番組を再生している場合、スポーツプリセットをお勧めします。
- 1 全般ピクチャまたはWebの場合またはテレビを見ている場合、自然プリセットを選択します。自然プリセットの下で、色合いまたは彩度を使用することで、自分で色を調整できます。ユーザーは、詳細設定に基づき色合い(色調)/彩度を調整できます。



- 1 青プリセットは、青褐色を取得するのに選択します。この色設定は、ふつうテキストベースのアプリケーション(スプレッドシート、プログラミング、テキストエディタなど)に使用します。
- 1 赤プリセットは、赤褐色を取得するのに選択します。この色設定は、ふつう色集中アプリケーション(写真画像編集、マルチメディア、ムービーなど)に使用します。
- 1 標準プリセットは、デフォルト(工場出荷時)色設定を取得するのに選択します。この設定は、sRGB標準デフォルト色スペースにもなります。
- 1 ユーザ: プラスおよびマイナスボタンを使って、0~100まで1桁ずつ、3色それぞれ(R、G、B)を増減します。



詳細設定
入力カラー形式

VGAまたはDVIケーブルを使用してPCにモニタを接続している場合、RGBオプションを選択します。モニタをYPbPrケーブルでDVIに接続している場合、YPbPr+オプションを選択します。



OSD設定

場所、メニューが画面上にある時間数およびOSDの回転を含めて、OSDの設定を調整します。

水平位置

OSDの位置

垂直位置

- 1 OSDの水平位置を調整するには、
- および +ボタンを使って、OSDを左右に移動させます。
- 1 OSDの垂直位置を調整するには、- および +ボタンを使って、OSDを上下に移動させます。

OSD表示時間

OSD表示時間

OSDは、使用中は有効のままになります。ホールドタイムを調整し、最後にボタンを押した後にOSDが有効になっている時間を設定します。- および + ボタンを使って、5~60秒までで、5秒ずつスライダを調整します。

OSDロック

OSDロック:

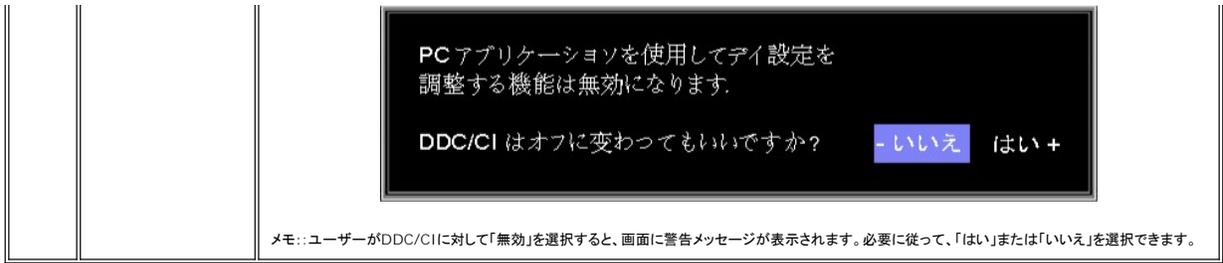
調整に対するユーザーアクセスを管理します。[はい](+)を選択した場合、ユーザー調整はできません。メニューボタン以外は、ボタンはすべて、ロックされません。

注意: OSDがロックされている場合、メニューボタンを押すと、OSDロックを選択した状態で、ユーザーは直接OSD設定メニューに進みます。[いいえ](-)を選択して、ロック解除して、ユーザーは適用可能なすべての設定にアクセスできます。



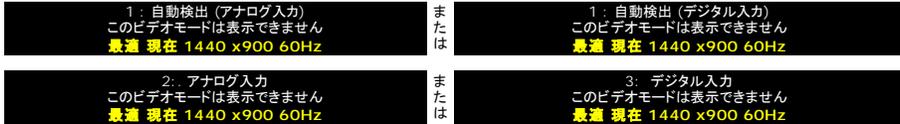
注意: メニューボタンを15秒間押し続けて、OSDをロックまたはロック解除することもできます。

	言語	<p>5ヶ国語(英語、フランス語、スペイン語、ドイツ語または日本語)のうち1つでOSD表示を行うように選択できます。</p> <div data-bbox="609 252 941 588" style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>言語</p> <p> 終了</p> <p> English</p> <p> Español</p> <p> Français</p> <p> Deutsch</p> <p> 日本語</p> </div> <p>注: 変更によって、OSDにだけ影響がでますが、コンピュータで実行されているソフトウェアには影響を与えません。</p>
	オーディオ(オプション)	<p>モニターが電源セーブ・モードの場合、オーディオをオンまたはオフにすることができます。</p> <p>はい - オーディオ設定を有効にする いいえ - オーディオ設定を無効にする (デフォルト)</p> <div data-bbox="609 777 1096 934" style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>省電力時にオーディオオン</p> <p> いいえ  はい +</p> </div> <p>注: Dellサウンドバーがモニターに適切に接続されていない場合、オーディオメニューは利用できません。</p>
	オーディオ	<p>OSDメニューオプションを工場出荷時事前設定値にリセットします。</p> <div data-bbox="609 1050 1250 1417" style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>初期設定にリセット</p> <p> 終了</p> <p> 位置設定のみ</p> <p> カラー設定のみ</p> <p> 全ての設定</p> <p> LCD コンディショニングを使用する</p> <p>DDC/CI -オン オフ+</p> </div> <p>終了 - OSDオプションをリセットせずに、工場出荷時リセットメニューを終了するように選択します。</p> <p>位置設定のみ - 画像位置の設定を元の工場出荷時の設定に戻します。</p> <p>カラー設定のみ - 赤、緑、および青設定を元の工場出荷時設定に戻し、通常事前設定のデフォルト設定にします。</p> <p>全ての設定 - 色、位置、明るさ、コントラストおよびOSDホールドタイムを含めたユーザー調整可能設定すべてを工場出荷時のデフォルト設定に戻します。OSDの言語は、変更されません。</p> <p>IR (残像) ? この機能により、まれに発生する残像が少なくなります。</p> <p>DDC/CI (ディスプレイデータチャンネル/コマンドインターフェイス)では、PCのソフトウェアアプリケーションを通してモニターパラメータ(明るさ、色、バランスなど)を調整します。 「無効」を選択することで、この機能を無効にできます。 モニターのパフォーマンスを最大限に発揮するために、この機能を有効にしてください。</p>



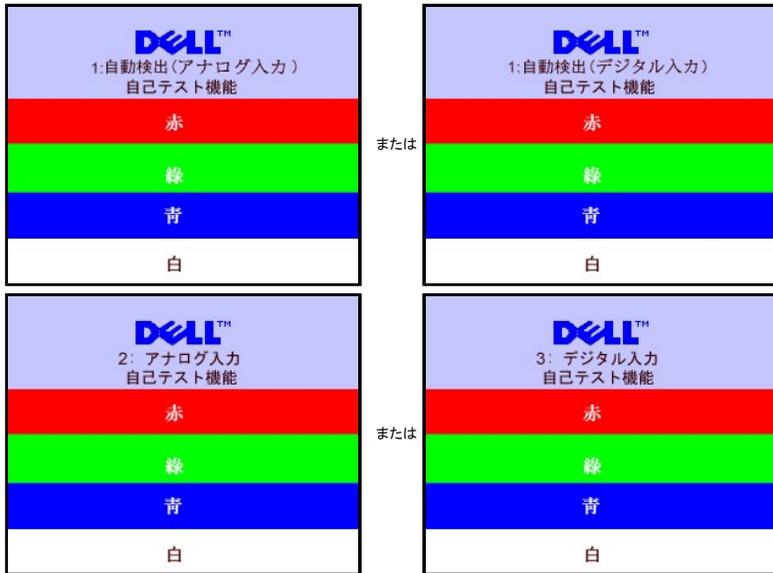
OSD警告メッセージ

次の警告メッセージのうち1つが、スクリーンに表示され、モニターが同期していないことを表します。



これは、モニターがコンピュータから受信している信号と同期できないことを意味します。モニターで使用するには、信号が高すぎるか、または低すぎます。このモニターで使用できる水平および垂直周波数幅については、[仕様](#)を参照してください。推奨モードは、1440 X 900 @ 60Hzです。

注: モニターがビデオ信号を感知できない場合は、Dell自己テスト機能チェックダイアログが別に表示されます。



警告メッセージが何も表示されないことがありますが、スクリーンには何も表示されません。これは、モニターがコンピュータに同期していないことも表しています。

詳細は、[問題を解決する](#)を参照してください。

最適解像度を設定する

1. デスクトップを右クリックして、**プロパティ**を選択します。
2. **設定**タブを選択します。
3. 画面解像度を1440 x 900に設定します。
4. **OK**をクリックします。

オプションとして1440 x 900がない場合は、グラフィック・ドライバを更新する必要があります。コンピュータによっては、以下の手順のいずれかを完了してください。

Dellデスクトップまたはポータブル・コンピュータをご使用の場合:

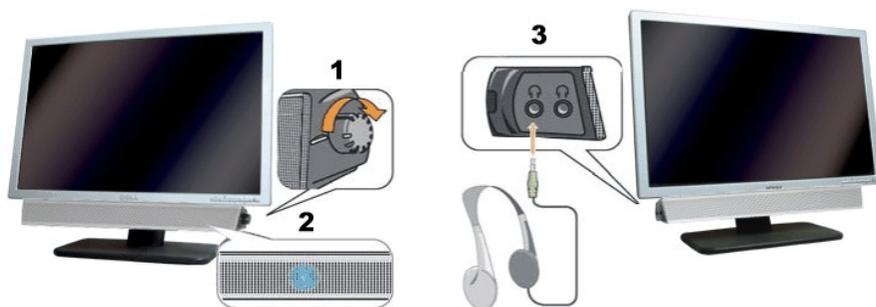
- support.dell.comに進み、サービス・タグを入力し、グラフィックス・カードに最新のドライバをダウンロードします。

Dell以外のコンピュータ(ポータブルまたはデスクトップ)をお使いの場合:

- コンピュータのサポートサイトに進み、最新のグラフィックス・ドライバをダウンロードします。
- グラフィックス・カード・ウェブサイトに進み、最新のグラフィックス・ドライバをダウンロードします。

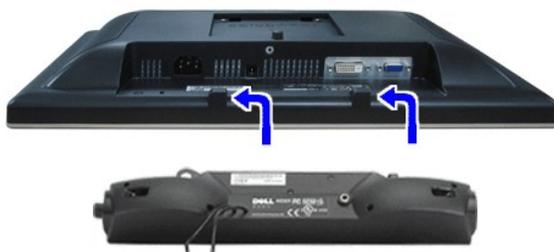
Del サウンドバーの取り付け(オプション)

DellサウンドバーはDellフラットパネルディスプレイの取り付けに適した2つのチャンネルシステムから成っています。サウンドバーには全体システム・レベルを調整する回転音量とオン/オフ・コントロール、電源表示用の青のLEDおよびオーディオ・ヘッドセット・ジャック2つが搭載されています。



1. 電源/音量調節
2. 電源インジケータ
3. ヘッドフォン・コネクタ

モニターにサウンドバーを取り付ける



⚠ **注記:** Dell サウンドバー以外のデバイスと一緒に使用しないでください。

📌 **注:** サウンドバーの電源コネクタ - 12V DC出力は、オプションのDell™サウンドバー専用です。

1. モニター背面から、2つのスロットをモニター背面の下部沿いにある2つのタブに合わせながら、サウンドバーを取り付けます。
2. サウンドバーが所定の位置にはめ込まれるまで、サウンドバーを左側にスライドさせます。
3. 電源コードをサウンドバーからモニター後部のコネクタに差し込みます。
4. サウンドバー背面から出る黄緑色のミニステレオプラグを、コンピュータのオーディオ出力ジャックに挿入します

[目次ページに戻る](#)

[目次ページに戻る](#)

問題を解決する

Dell™ S199WFPフラットパネルカラーモニターユーザーズガイド

- [モニターのトラブルシューティング](#)
- [全般問題](#)
- [製品別の問題](#)
- [サウンドバーに関するトラブルシューティング](#)

! 注意: このセクションで手続きをはじめる前に、[安全指示書](#)にしたがってください。

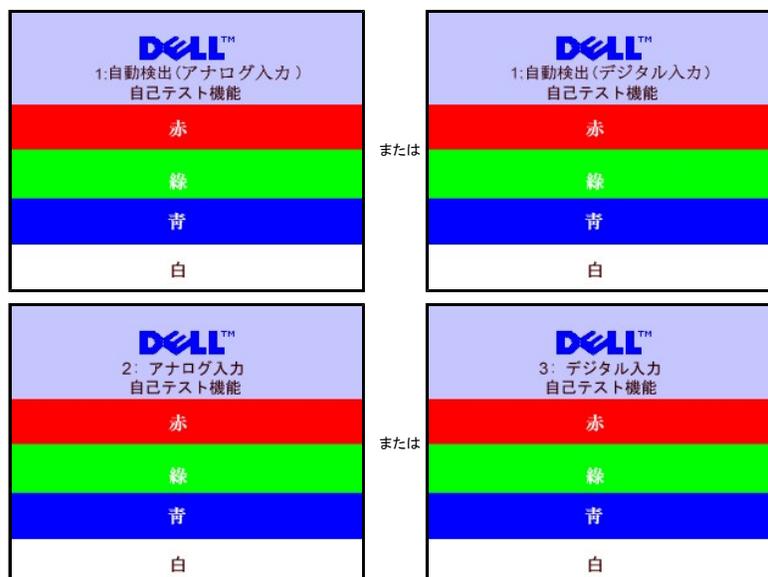
モニターのトラブルシューティング

自己テスト機能チェック(SIFC)

お使いのモニターには、自己テスト機能が装備され、適切に機能しているかどうかを確認できます。モニターとコンピュータが適切に接続されていて、モニタースクリーンが暗い場合は、次の手順でモニター自己テストを実行してください:

1. コンピュータとモニター両方の電源をオフにする。
2. コンピュータの後ろかビデオケーブルを外す。自己テストが適切に運用できるようにするには、コンピュータの後ろからデジタル(白コネクタ)とアナログ(黒コネクタ)ケーブル両方を外します。
3. モニターの電源をオンにする。

モニターがビデオ信号を感じできない場合は、(黒背景に対して)[Dell-自己テスト機能チェック]ダイアログボックスが別に画面上に表示されます。自己テストモードでは、電源LEDが緑になります。また、選択した入力によって、下に表示されるダイアログの1つが画面上をスクロールし続けます。



4. ビデオケーブルが外されているか、または破損している場合、通常システムの運転中、このボックスが表示されます。
5. モニターの電源をオフにして、ビデオケーブルを再接続し、次にコンピュータとモニター両方の電源をオンにします。

前の手順を行った後もモニター・スクリーンに何も表示されない場合、ビデオ・コントローラおよびコンピュータ・システム、およびモニターが適切に機能していることをチェックしてください。

OSD警告メッセージ

次の警告メッセージのうち1つが、スクリーンに表示され、モニターが同期していないことを表します。



これは、モニターがコンピュータから受信している信号と同期できないことを意味します。信号が、モニターが使用するには高すぎるか、または低すぎます。このモニターが使用できる水平および垂直周

波数幅については、[モニター仕様](#)を参照してください。推奨モードは、1440 X 900 @ 60Hzです。

警告メッセージが何も表示されないことがあります、スクリーンには何も表示されません。これは、モニターがコンピュータに同期していないか、またはモニターが電源セーブ・モードになっているかを表しています。

全般問題

次の表には、考えられるモニターに関する全般的な問題情報が記載されています。

一般症状	問題の説明	解決方法
ビデオなし/電源LEDオフ	画像なし、モニターが無効	ビデオ・ケーブルの両端の接続統合をチェックしたら、モニターとコンピュータが、通電している電源コンセントに接続されていること、また電源ボタンを押していることを確認します
ビデオなし/電源LEDオフ	画像なし、または明るさがない	<ul style="list-style-type: none"> 1 モニター正面にある入力選択ボタンを押して、入力ソースが正しく選択されていることを確認します。 1 明るさとコントラスト・コントロールをアップします。 1 モニター自己診断テスト機能チェックを実行します。 1 ビデオ・ケーブルの両端のピンが曲がったり、壊れていないかどうかをチェックします。 1 コンピュータとモニターをリブートします。
フォーカスが弱い	画像が不鮮明か、ぼやけているか、または薄れている。	<ul style="list-style-type: none"> 1 自動調整ボタンを押します。 1 OSDで、フェーズとクロック・コントロールを調整します。 1 ビデオ拡張ケーブルを外します。 1 モニター・リセットを行います。 1 ビデオ解像度を下げるか、フォント・サイズを大きくします。
ビデオが揺れたり/ずれたりする	画像が波打ったり、微妙にぶれる	<ul style="list-style-type: none"> 1 自動調整ボタンを押します。 1 OSDで、フェーズとクロック・コントロールを調整します。 1 モニター・リセットを行います。 1 環境係数をチェックします。 1 場所を変えて、他の部屋でテストします。
ピクセルが抜けている	LCDスクリーンに点が入る	<ul style="list-style-type: none"> 1 サイクル電源オン・オフ 1 これらは、永久にオフになっているピクセル、およびLCD技術で発生する自然な欠陥です。
明るさの問題	画像が薄すぎるか、明るすぎる	<ul style="list-style-type: none"> 1 モニター・リセットを行います。 1 自動調整ボタンを押します。 1 明るさとコントラスト・コントロールを調整します。
幾何歪曲	スクリーンが正確にセンタリングされていない	<ul style="list-style-type: none"> 1 [位置設定のみ]でモニター・リセットを行います。 1 自動調整ボタンを押します。 1 センタリング・コントロールを調整します。 1 モニターが適切なビデオ・モードになっていることを確認します。
水平/垂直ライン	スクリーンに複数の線が入る	<ul style="list-style-type: none"> 1 モニター・リセットを行います。 1 自動調整ボタンを押します。 1 OSDで、フェーズとクロック・コントロールを調整します。 1 モニター自己テスト機能チェックを行い、これらの線が自己テスト・モードでも入るかどうかが確認します。 1 ピンが曲がったり、壊れていないかどうかをチェックします。
同期問題	スクリーンがスクランブル状態か、磨り減って見える	<ul style="list-style-type: none"> 1 モニター・リセットを行います。 1 自動調整ボタンを押します。 1 OSDで、フェーズとクロック・コントロールを調整します。 1 モニター自己テスト機能チェックを行い、スクランブル状態のスクリーンが自己テスト・モードでも入るかどうかが確認します。 1 ピンが曲がったり、壊れていないかどうかをチェックします。 1 [セーフティ・モード]でブートアップします。
LCDIに傷が入っている	スクリーンに傷やスマッジが入っている	<ul style="list-style-type: none"> 1 モニターの電源をオフにして、スクリーンを清掃します。 1 清掃方法については、モニターの手入れを参照してください。
安全関連問題	スモークまたはスパークの明らかな症状	<ul style="list-style-type: none"> 1 トラブルシューティング手順を実行しないでください。 1 モニターの交換が必要です。
断続的問題	モニターの誤作動をオンおよびオフ	<ul style="list-style-type: none"> 1 モニターが適切なビデオ・モードになっていることを確認します。 1 コンピュータおよびフラットパネルへのビデオ・ケーブル接続がしっかりされていることを確認します。 1 モニター・リセットを行います。 1 モニター自己テスト機能チェックを行い、断続的問題が自己テスト・モードでも発生するかどうかが確認します。
画像の解像度(壁しから像から)	静止画像からのかすかな影画面にディスプレイが表示されます	<ul style="list-style-type: none"> 1 電源管理機能を使用して、使用していないときは常にモニターの電源をオフにしてください。また、ダイナミックに変更するスクリーンセーバーを使用します。長期間モニタに残ります。

製品別の問題

特定の症状	現況	解決方法
スクリーン画像が小さい	画像がスクリーン上でセンタリングされているが、全表示領域を満たしていない	1 [すべて設定]でモニター・リセットを行います。
正面パネル上のボタンで、モニターを調整できない	OSDがスクリーン上に表示されない	1 モニターの電源をオフにして、電源コードを外し、もう一度コードを差して、電源を入れます。

サウンドバーに関するトラブルシューティング

一般症状	現況	解決方法
音が出ない	サウンドバーに電源が入らない・電源インジケータがオフになっている (内臓DC電源、例.1905FP)	<ul style="list-style-type: none"> 1 サウンドバーの電源/音量ノブを中間位置に対して時計回りに回します。サウンドバー正面の電源インジケータ(緑LED)が点灯するかどうかを確認します。 1 サウンドバーからの電源ケーブルがモニターに差し込まれていることを確認します。 1 モニターの電源が入っていることを確認します。 1 モニターに電源が入っていない場合、モニターの一般問題についてモニターに関するトラブルシューティングを参照してください。
音が出ない	サウンドバーの電源が入っている・電源インジケータがオンになっている。	<ul style="list-style-type: none"> 1 オーディオ・ラインイン・ケーブルをコンピュータのオーディオ・アウト・ジャックに差し込みます。 1 すべてのWindowsの音量コントロールを最大に設定します。 1 コンピュータでオーディオ・コンテンツをいくつか再生します(例.オーディオCDまたはMP3)。 1 サウンドバーの電源/音量ノブを高音量設定に対して時計回りに回します。 1 オーディオ・ライン・プラグを清掃して、リセットします。 1 別のオーディオ・ソースを使って、サウンドバーをテストします(例.ポータブルCDプレイヤー)。
音が曲がっている	コンピュータのサウンドカードをオーディオ・ソースとして使います。	<ul style="list-style-type: none"> 1 サウンドバーとユーザの間の障害物を取り除きます。 1 オーディオ・ラインイン・プラグがサウンドカードのジャックに完全に差し込まれていることを確認します。 1 すべてのWindowsの音量コントロールを中間に設定します。 1 オーディオ・アプリケーションの音量を下げます。 1 サウンドバーの電源/音量ノブを低音量設定に対して反時計回りに回します。 1 オーディオ・ライン・プラグを清掃して、リセットします。 1 コンピュータのサウンドカードのトラブルシューティング 1 別のオーディオ・ソースを使って、サウンドバーをテストします(例.ポータブルCDプレイヤー)。
音が曲がっている	その他のオーディオ・ソースを使います。	<ul style="list-style-type: none"> 1 サウンドバーとユーザの間の障害物を取り除きます。 1 オーディオ・ラインイン・プラグがサウンドカードのジャックに完全に差し込まれていることを確認します。 1 オーディオ・ソースの音量を下げます。 1 サウンドバーの電源/音量ノブを低音量設定に対して反時計回りに回します。 1 オーディオ・ライン・プラグを清掃して、リセットします。
音出力がアンバランス	サウンドバーの片側からだけ音が出る	<ul style="list-style-type: none"> 1 サウンドバーとユーザの間の障害物を取り除きます。 1 オーディオ・ラインイン・プラグがサウンドカードまたはオーディオ・ソースのジャックに完全に差し込まれていることを確認します。 1 すべてのWindowsオーディオ・バランス・コントロール(L-R)を中間に設定します。 1 オーディオ・ライン・プラグを清掃して、リセットします。 1 コンピュータのサウンドカードのトラブルシューティング 1 別のオーディオ・ソースを使って、サウンドバーをテストします(例.ポータブルCDプレイヤー)。
低音量	音量が低すぎる	<ul style="list-style-type: none"> 1 サウンドバーとユーザの間の障害物を取り除きます。 1 サウンドバーの電源/音量ノブを最大音量設定に対して時計回りに回します。 1 すべてのWindowsの音量コントロールを最大に設定します。 1 オーディオ・アプリケーションの音量を上げます。 1 別のオーディオ・ソースを使って、サウンドバーをテストします(例.ポータブルCDプレイヤー)。

[目次ページに戻る](#)

[目次ページに戻る](#)

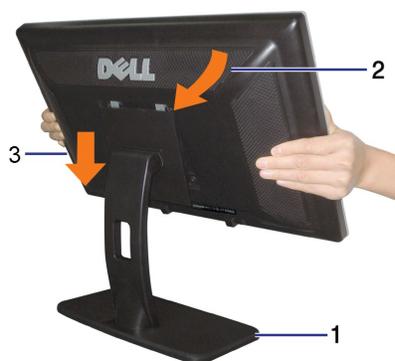
調整可能モニター・スタンドを使う

Dell™ S199WFPフラットパネルカラーモニターユーザーズガイド

- [スタンドを取り付ける](#)
- [ケーブルを調整する](#)
- [傾き](#)
- [スタンドを取り外す](#)

スタンドを取り付ける

 **注意:** モニターを工場から出荷するときは、スタンドを取外し、拡張します。



スタンドを取り付けるには:

1. 平らな面にスタンドを置いてください。
2. モニタ背面の溝を上部スタンドの2つの穴に合わせます。
3. モニタマウント領域がスタンドにばらんと留まる/ロックされるように、モニタを下げます。

ケーブルを調整する



モニターおよびコンピュータに必要なケーブルすべてを取り付けた後、(ケーブルの取り付けについては、[モニターを接続する](#)を参照してください) 上記のとおり、ケーブル・ホルダを使って、すべてのケーブルを適切に調整します。

傾き

自分の表示ニーズにもっともよく適合するように、モニタを傾けます。



スタンドを取り外す



モニター・パネルを柔らかい布またはクッションの上に置いた後、次の手順でスタンドを取り外します。

1. モニタを安定した平らな面に置きます。
2. スタンドのリリースボタンを押している間、モニタにスタンドを近づけないようにしてください。

[目次ページに戻る](#)